

# 明日からの課題としての 在宅医療の課題

OPTIMシンポジウム

2013年1月20日

あおぞら診療所 川越 正平

# 在宅医療の課題：キーワード

## 1) 地域を病棟ととらえる

病棟においてナースステーションが果たしている役割  
患者情報の共有

## 2) 医療ケアの継続性

病院と地域の連携や患者中心のアプローチ  
24時間対応や医療ケアの継続性

## 3) 地域包括ケア

医療と介護の連携  
地域連携のステアリング機能

# 1) 地域を病棟ととらえる

病院においてナースステーションが  
果たしている機能

- ・同職種連携や多職種協働の促進
- ・薬剤師や歯科医師など専門職種が果たす役割
- ・「顔の見える関係」構築のための機会設定

# 1) 地域を病棟ととらえる

## 患者情報の共有

- ・ICTを活用した患者情報共有システム
- ・実情に即した個人情報保護のあり方

## 2) 医療ケアの継続性

病院と地域の連携や  
患者中心のアプローチ

- ・病院医療者の理解（在宅医療でできること）
- ・退院支援の充実（在宅の視点）
- ・患者家族の意志決定を支援する立場

## 2) 医療ケアの継続性

### 24時間対応や医療ケアの継続性

- ・地域にそぐう診診連携システム等の構築
- ・かかりつけ医制度の今日的再編

### 3) 地域包括ケア

## 医療と介護の連携

- ・医療者が患者の生活を理解する
- ・ケアマネジャーが医療と連携しやすい土壌づくり
- ・介護職の不安払拭と居住型施設での看取り

### 3) 地域包括ケア

#### 地域連携のコーディネート機能

- ・地域の医療介護資源の把握
- ・行政や医師会等職能団体の関与

# 地域緩和ケア推進のための グラウンドデザイン

- 地域緩和ケアを推進するしくみとはがん緩和に特化したものではなく、あらゆる慢性疾患患者の終末期に至るまでの長きにわたって提供されるシステムである
- 個々の実践家や機関の良い取り組みを地域全体の面的展開に充実していく